

アレルギー

NO. 83



アレルギーとはギリシャ語で「**変えられた反応**」という意味です。由来は人間には本来ウイルスや細菌から身体を守る「**免疫**」というシステムがあります。しかし、その免疫の働きが変えられてしまい、体を攻撃してしまうことからです。

はしかやおたふく風邪、水疱瘡などは一度かかると二度と罹りません。これを「免疫ができる」といっています。

■ アレルギーで起こる病気

1. 気管支喘息
2. 蕁麻疹、アトピー性や接触性皮膚炎
3. 花粉症、アレルギー性鼻炎、結膜炎
4. 薬物アレルギー
5. 食物アレルギー
6. 命を脅かすアナフィラキシーショックなどがあります。



■ アレルギー体質とは

アレルギーの症状を起しやすい体質のことをいいます。アレルギー体質の人は外部からの様々なアレルギーを起しやすい物質（抗原またはアレルゲン）に対して、アレルギーを引き起こす抗体を沢山準備しやすいという特徴があります。（血液中のIgEを作りやすい体）

■ アレルギーは遺伝？

アレルギーは親から子へ遺伝しやすい。



両親がアレルギー病をもっていると40～70%の子供にアレルギーが、片方の親のみがアレルギー病をもっていると2歳位までに50%近い子供にアレルギーが出るといわれています。

しかし、アレルギー体質だから、アレルギーになるかというと、必ずしもそうではありません。

症状が出ないため気付かないでいる方もいます。大人になって初めて症状が出て気付く方もいます。環境によって症状がでたり、出なかったりの方もいます。（花粉症など）

アレルギーは環境要因、遺伝要因などいろいろなものが混じって起こります。



■ アレルゲン（アレルギーの原因となるもの）

室内塵（ハウスダスト、ヒョウダニの糞や虫体など）
花粉（スギ、ヤシバシなど）
真菌（カビとくにアルテルナリアなど）
フケ（イヌ、ネコなどのペットの毛）
食物（牛乳、卵、大豆など）
薬剤（注射、内服。ペニシリンなど）
蜂に刺される（アナフィラキシーショック）



その他

ストレスなど



■ アレルギーの予防

原因物質の摂取や接触を避ける事です。

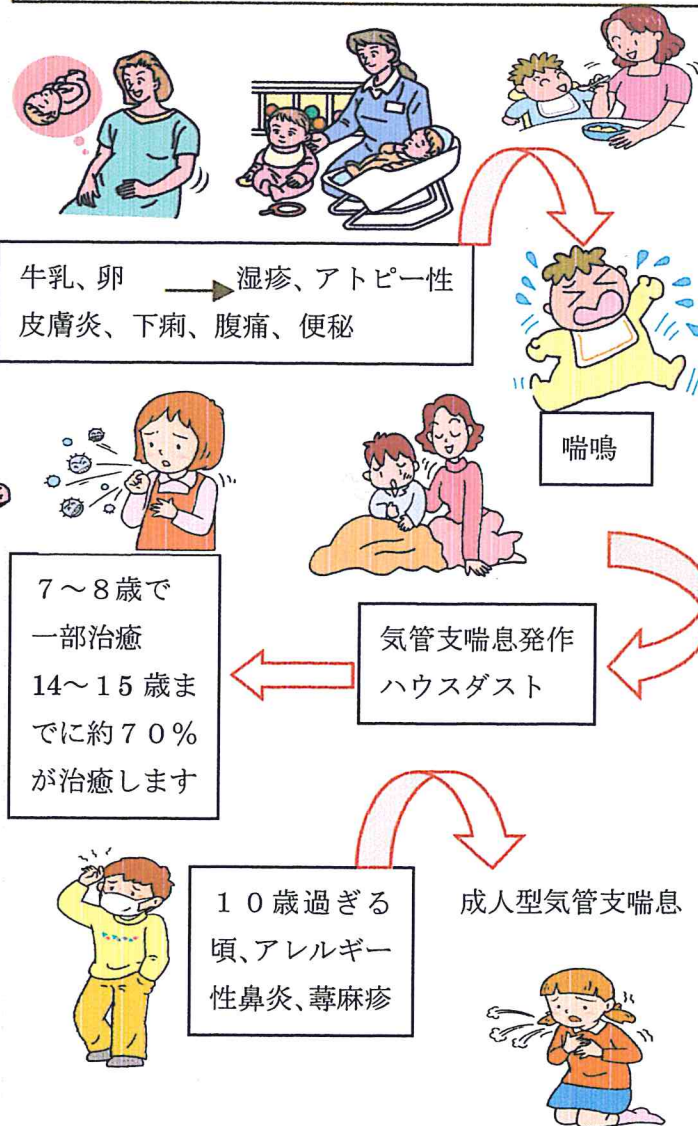
■ アレルギーの治療

◎抗ヒスタミン剤などの内服。

◎抗アレルギー作用のある注射などがあります。

■ アレルギーマーチ（アレルギー行進）とは

アレルギー症状が次（乳幼児）から次（年齢を重ねる）へと発症してくる様子をアレルギーマーチといいます。



◎ 原因不明の場合は、必ず医師の診断を受けましょう。

◎ お薬は直ぐに中止せず、根気よく治療を続けることが大切です。